

平成31年度

A O 入学試験

募集要項

日本大学理工学部アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

日本大学理工学部は、日本大学が掲げる教育の理念『自主創造』に基づき、一人ひとりの個性を尊重し、『自由闊達な精神、豊かな創造性及び旺盛な探究心を持ち、人類の平和と福祉に貢献できる、誇りある人材を養成する』ことを教育理念に掲げています。

このような教育の理念のもとに、日本大学理工学部では、大学で学ぶ上で求められる基礎学力を有し、知的好奇心が旺盛で、修得した科学的知識・技術を活かし社会に貢献したいという意欲のある人を求めています。

日本大学理工学部

AO入学試験は、本学部への入学を志望する全ての有資格者を対象に開かれている入学試験制度です。学力試験だけでは計りきれない色々な能力、活動、人物を評価するために設けられています。

将来の夢や希望を持った目的志向の強い学生、自ら問題を発見し、解決する方法を考え、得られた成果や考えたことを分かりやすく論理的に説明できる学生を求めています。

志願者は、出願の前にエントリーを行い、AO担当者と相談しながら志望学科を決定します。選考は各学科のアドミッション・ポリシーに基づき、多面的な角度で行われます。試験当日は事前に出題する課題の成果発表や質疑応答、自己PR、ミニ講義を実施するなど、時間をかけて志願者を総合的に評価します。

1. 募集学科及び募集人員

学 科 名	募集人員	学 科 名	募集人員
土 木 工 学 科	25	航 空 宇 宙 工 学 科	2
交 通 シ ス テ ム 工 学 科	15	電 気 工 学 科	8
建 築 学 科	6	電 子 工 学 科	7
海 洋 建 築 工 学 科	15	応 用 情 報 工 学 科	8
ま ち づ く り 工 学 科	8	物 質 応 用 化 学 科	8
機 械 工 学 科	3	物 理 学 科	7
精 密 機 械 工 学 科	13	数 学 学 科	7

2. 出願資格

次の①、②、③のいずれか一つに該当し、本学部が第一志望で、学科ごとに指定された出願要件を満たす者

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（高等専門学校第3年次修了者等）及び平成31年3月修了見込みの者
- ③ 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)
 - (1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣の定める日以降に修了した者
 - (4) 文部科学大臣の指定した者
 - a 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEAレベル(※)を保有する者で18歳に達したもの
 - b 国際的な評価団体(WASC, C I S, A C S I)の認定を受けた教育施設の12年の課程を修了した者で18歳に達したもの
 - c その他
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）で、平成31年3月31日までに18歳に達するもの
 - (6) 18歳に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学部が認めた者

(※) GCEAレベル2科目以上でE評価以上を有している方が対象となります。

※ 身体の機能に著しい障がいのある方は、受験及び修学が困難になる場合がありますので、出願前のできるだけ早い時期に、必ず最終ページに記載の理工学部入試事務室にお問い合わせください。

3. 日程

AO入学試験におけるスケジュール等	期間等	備考
マイページ作成	6月1日(金) 利用開始	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本大学インターネット出願ガイド」へアクセス ・出願する方は、マイページの作成が必要となります。
エントリー	7月1日(日)～ 8月27日(月)午後4時	<ul style="list-style-type: none"> ・「日本大学理工学部AO入試Webサイト」へアクセス ・エントリーしていない学科には、出願できません。 ・複数学科エントリー可 ・エントリーシートの入力
駿河台入試フォーラム*1	7月15日(日)	駿河台校舎
オープンキャンパス*1	8月4日(土)・5日(日)	船橋校舎
出願情報の登録	7月20日(金)～ 8月27日(月)午後8時	<ul style="list-style-type: none"> ・出願は1学科に限ります。 ・日本大学理工学部を第一志望として受験してください。
出願	8月20日(月)～8月27日(月) (出願期間最終日の消印があるもので有効) *2	出願確認票, エントリーシート, 調査書, 志望理由書, 資格証明書などの提出
課題のやり取り	出願後, 適宜	<ul style="list-style-type: none"> ・郵送にて事前課題や関連資料等が届きます。 ・試験日までの期間に, 受験生と志望学科担当者との間で何度か, やり取りを行います。
試験日	9月30日(日)	課題成果の発表, 学力調査, 面接試験などによる選考
合格発表	10月3日(水)午後3時	オンライン合否案内他
入学手続	10月4日(木)～ 10月18日(木)	

*1 オープンキャンパスなどへの参加は出願要件ではありませんが、入試相談などを受けられるので、できる限り参加してください。また、同イベント会場内では、エントリーの受付もいたします。

*2 出願書類は必ず簡易書留郵便で提出してください。なお、締切日を過ぎた出願書類の受付は、一切いたしません。

4. 学科別出願要件・試験当日までの手順・試験

AO入学試験では、各学科別に定めたアドミッション・ポリシーに基づいた選抜方法を実施します。アドミッション・ポリシーは、理工学部ホームページ (<https://www.cst.nihon-u.ac.jp/about/education/>) を参照してください。

土 木 工 学 科	3 ページ
交通システム工学科	4 ページ
建 築 学 科	5 ページ
海 洋 建 築 工 学 科	6 ページ
まちづくり工学科	7 ページ
機 械 工 学 科	8 ページ
精密機械工学科	9 ページ
航 空 宇 宙 工 学 科	10 ページ
電 気 工 学 科	11 ページ
電 子 工 学 科	12 ページ
応 用 情 報 工 学 科	13 ページ
物 質 応 用 化 学 科	14 ページ
物 理 学 科	15 ページ
数 学 科	17 ページ

《土木工学科》

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">出願要件</p>	<p>●土木工学科にエントリーし、以下の①，②，③をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強，クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p> <p>③ 公共空間デザイン・街づくり・減災・地球環境問題解決などに情熱を有する者 (建設業の自営を目指す者及び日本大学全国高等学校土木設計競技に応募した者を含む)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験当日までの手順</p>	<p>●出願後，9月上旬に「課題」を郵送します。この課題に対するレポートを作成して，指定した期限までに提出していただきます。このレポートも評価対象になります。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は，第1回目の連絡時に伝える内容（課題，学科行事への参加など）について，Fax，E-mail，郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし，必ず本人が連絡してください。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験</p>	<p>① レポートに関する質疑</p> <p>② 口頭試問を含む面接</p>

《交通システム工学科》

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">出願要件</p>	<p>●交通システム工学科にエントリーし、以下の①及び②をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強, クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験当日までの手順</p>	<p>●出願後、9月上旬に「課題」を郵送します。この課題について、レポートを作成して、指定した期限までに大学に返送していただきます。</p> <p>また、試験当日に課題レポートの成果を発表していただきます。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は、出題時に伝える内容（課題など）について、Fax, E-mail, 郵便により質問することも可能です。ただし、必ず本人が連絡してください。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験</p>	<p>① 自己PR</p> <p>② 課題成果の発表</p> <p>※「自己PR」、「課題成果の発表」には、質疑応答が含まれます。</p>

《建築学科》

出願要件	<p>●建築学科にエントリーし、以下の①，②，③をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち，本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強，クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p> <p>③ 高等学校時代に学術・文化・芸術・スポーツに関わるコンペ，コンクール，イベント（学校行事を除く），日本大学主催の「日本全国高等学校・建築設計競技」などに参加実績（証明書が必要）がある者</p>
試験当日までの手順	<p>●出願後，9月上旬に「課題」を郵送します。この課題に対するレポートを作成して，試験当日持参していただきます。このレポートも評価対象になります。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は，第1回目の連絡時に伝える内容（課題，学科行事への参加など）について，Fax，E-mail，郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし，必ず本人が連絡してください。
試験	<p>① 小論文</p> <p>② 実技（スケッチあるいは基礎造形）</p> <p>③ 口頭試問を含む面接</p>

《海洋建築工学科》

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">出願要件</p>	<p>●海洋建築工学科にエントリーし、以下の①及び②をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強、クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験当日までの手順</p>	<p>●出願後、9月上旬に「課題」を郵送します。この課題についてレポートを作成して、指定した期限までに提出していただきます。さらに、課題の説明に用いる資料を作成し、試験当日に持参していただきます。このレポートと資料は評価対象になり、試験当日にそれらの内容についての試問があります。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は、第1回目の連絡時に伝える内容（課題、学科行事への参加など）について、Fax, E-mail, 郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし、必ず本人が連絡してください。 ・駿河台入試フォーラムまたはオープンキャンパスに御参加ください。なお、行事への参加の有無によって選考評価はしません。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験</p>	<p>① 説明資料を用いた課題のプレゼンテーションと課題に関する口頭試問</p> <p>② 口頭試問を含む面接</p>

《まちづくり工学科》

出願要件	<p>●まちづくり工学科にエントリーし、以下の①，②，③をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強，クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p> <p>③ まちづくりを構成するそれぞれの分野である，まちの景観，観光事業，福祉や健康，都市防災，環境問題に高い関心を有する者</p> <p>大学在学中もしくは卒業後に一定の実務経験を経て，社会的評価の高い資格（宅地建物取引士，技術士，不動産鑑定士，1・2級建築士，1・2級土木施工管理技士，福祉住環境コーディネーター2級など）の取得を目指す志のある者</p> <p>なお将来，自らの出身地等における地域のまちづくりのために貢献しようという意欲の高い者であることが望ましい。</p>
試験当日までの手順	<p>●出願後，9月上旬に「まちづくりに関する課題」を郵送します。この課題に対するレポート等を作成して，学科が指定する期限までに提出していただきます。このレポート等も評価対象になります。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は，第1回目の連絡時に伝える課題内容について，随時 E-mail により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし，必ず本人が連絡してください。
試験	<p>① レポート内容に関するプレゼンテーションとそれに対する質疑応答</p> <p>② 口頭試問を含む面接</p>

≪機械工学科≫

出願要件	<p>●機械工学科にエントリーし、以下の①及び②をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強、クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p>
試験当日までの手順	<p>●受験生は、試験当日までに大学と 2 往復程度の接触を行います。必要書類の授受は郵便とします。</p> <p>■第 1 回目 (9 月上旬) : 大学から課題の出題と中間レポートの提出期限を連絡します。その後、受験生は、中間レポートを提出期限までに郵送します。</p> <p>■第 2 回目 (9 月中旬) : 大学から中間レポートに対する質問・指導内容を連絡します。また最終レポートの提出期限を連絡します。その後、受験生は、最終レポートを提出期限までに郵送します。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は、第 1 回目の連絡時に伝える内容 (課題, 学科行事への参加など) について、Fax, E-mail, 郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし、必ず本人が連絡してください。 ・第 3 回目の連絡を送ることもあります。 ・行事への参加の有無によって選考評価はしません。課題への対応と内容を評価します。
試験	<p>口頭試問を含む面接</p> <p>※「口頭試問」には、提出課題の内容及び機械工学を学ぶために必要な基礎学力 (数学・理科 (物理)・英語) の到達度に関する試問が含まれます。</p> <p>また、ものづくりに関する当日課題が課される場合もあります。</p>

《精密機械工学科》

出願要件	<p>●精密機械工学科にエントリーし、以下の①，②，③をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強，クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p> <p>③ 数学及び理科に強い興味を持つ者</p>
試験当日までの手順	<p>● 9月上旬に大学から調査研究課題，その報告書に対する指示，提出期限などを受験生に郵送します。受験生は，課題について調査研究し，考えをまとめた報告書を指定された提出期限までに大学へ返送することになります。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・ 希望者は，第1回目の連絡時に伝える内容（課題，学科行事への参加など）について，Fax，E-mail，郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし，必ず本人が連絡してください。 ・ 行事への参加の有無によって選考評価はしません。
試験	<p>① 生活・活動など一般的事項についての質問</p> <p>② 課題に関する短時間での発表と関連した質問（説明資料持参可）</p> <p>③ 数学・理科に関する基礎的な事項についての質問</p>

≪航空宇宙工学科≫

出願要件	<p>●航空宇宙工学科にエントリーし、以下の①，②，③をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち，本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強，クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p> <p>③ 次の a, b, c のいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 実用数学技能検定 2 級以上</p> <p>b 実用英語技能検定準 2 級以上</p> <p>c TOEIC® L&R (旧形式を含む) のスコアが 400 以上</p> <p>※ TOEIC はエデュケーショナルテストングサービスの登録商標です。</p>
試験当日までの手順	<p>●9月上旬に、「課題」及び「提出期限」などを受験生に郵送でお知らせします。受験生は、この課題に関する報告書を作成して、指定された提出期限（9月下旬）までに大学に返送します。</p> <p>更に、課題のプレゼンテーションに用いるポスターを作成し、試験当日に持参していただきます。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は、第1回目の連絡時に伝える内容（課題，学科行事への参加など）について，Fax, E-mail, 郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし，必ず本人が連絡してください。 ・課題への取り組みと内容を評価します。
試験	<p>① 課題のプレゼンテーションと課題に関する口頭試問</p> <p>② 基礎的な数学・理科（物理）に関する口頭試問</p>

《電気工学科》

出願要件	<p>●電気工学科にエントリーし、以下の①及び②をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強, クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p>
試験当日までの手順	<p>●受験生は、9月15日(土)の学科説明会に出席していただきます。必要書類の授受は郵便とします。</p> <p>① 大学が行うこと</p> <p>(1) 学科紹介</p> <p>(2) 試験日までの課題の提示</p> <p>(3) 過去の課題に対する解説</p> <p>② 受験生が行うこと</p> <p>(1) 学科紹介を聞いたあとの感想文の提出</p> <p>(2) 課題に対する質問</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は、第1回目の連絡時に伝える内容(課題, 学科行事への参加など)について、Fax, E-mail, 郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし、必ず本人が連絡してください。 ・ぜひ、駿河台入試フォーラムまたはオープンキャンパスに御参加ください。なお、行事への参加の有無によって選考評価はしません。 ・課題への対応と内容を評価します。
試験	<p>① 当日課題(数学に関する基礎的な問題を出題)</p> <p>② 口頭試問を含む面接</p>

《電子工学科》

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">出願要件</p>	<p>●電子工学科にエントリーし、以下の①及び②をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強、クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験当日までの手順</p>	<p>●出願後、9月上旬に「課題」を郵送します。この課題に対する報告書を作成して、指定した期限までに提出していただきます。この報告書は評価対象となります。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は、第1回目の連絡時に伝える内容（課題、学科行事への参加など）について、Fax, E-mail, 郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし、必ず本人が連絡してください。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験</p>	<p>① 課題に関する口頭試問</p> <p>② 口頭試問を含む面接</p> <p>※ 項目②の「口頭試問」では、数学・理科（物理）・英語についての基礎的な質問をします。</p>

《応用情報工学科》

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">出願要件</p>	<p>● 応用情報工学科にエントリーし、以下の①及び②をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強、クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験当日までの手順</p>	<p>● 9月上旬に、受験生に「課題」を郵送します。受験生は、この課題に対する報告書を作成して、指定された期限（9月下旬）までに大学に返送します。この報告書も評価の対象とします。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・ 希望者は、第1回目の連絡時に伝える内容（課題、学科行事への参加など）について、Fax, E-mail, 郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし、必ず本人が連絡してください。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験</p>	<p>① 課題に関する口頭試問</p> <p>② 口頭試問を含む面接</p> <p>※ 項目②の「口頭試問」では、数学・理科（物理）・英語に関する基礎的な質問をします。</p>

《物質応用化学科》

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">出願要件</p>	<p>●物質応用化学科にエントリーし、以下の①，②，③をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち，本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強，クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p> <p>③ 化学基礎及び化学の評定がすべて 4 以上の者 (ただし，平成 26 年 3 月以前に高等学校等を卒業した者については，化学 I 及び化学 II の評定がすべて 4 以上の者)</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験当日までの手順</p>	<p>●受験生は，試験当日までに大学と 2 往復程度の接触を行います。必要書類の授受は郵便とします。</p> <p>■第 1 回目 (9 月上旬) :</p> <p>大学 (①出願書類内容に対する質問，②課題の出題と中間報告期限指定) →受験生 (質問に対する回答，課題中間報告の提出)</p> <p>■第 2 回目 (9 月中旬頃) :</p> <p>大学 (課題中間報告に対する質問・指導と報告期限指定) →受験生 (課題報告の提出)</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・ 希望者は，第 1 回目の連絡時に伝える内容 (課題，学科行事への参加など) について，Fax，E-mail，郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし，必ず本人が連絡してください。 ・ 課題への対応と内容を評価します。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">試験</p>	<p>① 小論文</p> <p>② 口頭試問を含む面接</p> <p>※ 項目②の「口頭試問」では，化学に関する基礎的な質問をします。</p>

≪物理学科≫

出願要件	<p>●物理学科にエントリーし、以下の①及び②をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち、本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強、クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p> <p>※ 出願要件②の c に該当する受験生は、これまでの活動実績のうち、その一つを A O 入試の自己設定課題とすることができます。これを選択する場合、出願時に自己設定課題の題目及び概要 (1000 字程度) を必ず提出してください。ただし、概要の内容によっては、物理学科で課題 (学科設定課題) を指定する場合があります。</p> <p>※ 出願要件②の c に該当しない受験生は、物理学科で課題 (学科設定課題) を指定します。</p>
試験当日までの手順	<p>●受験生は、試験当日までに大学と以下のやり取りを行います。必要書類の授受は郵送とします。</p> <p>■第 1 回目 (9 月上旬) : 大学 (課題の出題) → 受験生 (報告書の提出)</p> <p>■第 2 回目 (9 月中旬) : 大学 (報告書に対する質問・指導) → 受験生</p> <p>■試験当日 受験生 (報告書及び第 2 回目の質問・指導に対する回答を持参) → 大学</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出された報告書は、評価の対象になります。 ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は、第 1 回目の連絡時に伝える内容 (課題, 学科行事への参加など) について、Fax, E-mail, 郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし、必ず本人が連絡してください。

試験	<p>報告書の内容（大学からの質問・指導等も含む）についての質疑応答と、数学*と理科（物理）の基礎的な試問を中心にした面接</p> <p>※ 数学の範囲は数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B（確率分布と統計的な推測を除く）</p> <p>【注意】自分にあった課題（学科設定課題・自己設定課題のいずれか）で受験してください。</p>
----	--

≪数学科≫

出願要件	<p>●数学科にエントリーし、以下の①，②，③をすべて満たす者</p> <p>① 志望学科での勉学に強い意欲を持ち，本学部の教育と研究環境を活用して目標を実現する強い意志を有する者</p> <p>② 次の a から d までのいずれか 1 つ以上に該当する者</p> <p>a 学術・文化・芸術・スポーツ分野で積極的に活躍している</p> <p>b 地域社会や高校において積極的に活動している (ボランティア活動や生徒会活動なども含む)</p> <p>c 志望分野に関する勉強・情報収集・研究活動などを継続している (数学や理科などの勉強，クラブ活動やサークル活動なども含む)</p> <p>d 志望分野に関する高い能力・技術を有している (成果発表なども含む)</p> <p>③ 数学に強い興味を有し，次の a または b のいずれかを履修している者</p> <p>a 数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B</p> <p>b 理数数学Ⅰ，理数数学Ⅱ</p>
試験当日までの手順	<p>●受験生は，大学から数学の課題を受け取り，それに答えて，指定の期限までに返却してもらいます。課題は，高校での履修の有無にかかわらず，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学Bから出題します。</p> <p>課題の発送は9月上旬となります。回答方法，期限などは課題発送時にお知らせします。</p> <p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願後の大学とのやり取りの全記録を記載した「出願後の記録」を試験当日に提出してください。 ・希望者は，第1回目の連絡時に伝える内容（課題，学科行事への参加など）について，Fax，E-mail，郵便により質問したり指示や指導を受けることも可能です。ただし，必ず本人が連絡してください。 ・大学紹介の行事に参加することもできます。ただし，参加・不参加は評価の対象とはなりません。
試験	<p>① 課題に関連した問題についての記述式試問（出題範囲には数学Ⅲも含む）</p> <p>② 面接（上記①の記述式試問の解答に関する口頭試問を含む）</p>

5. エントリー（出願前に出願希望学科へのエントリーが必要です。）

① エントリー期間：平成30年7月1日（日）から8月27日（月）午後4時まで

② エントリー手順：

- (1) 日本大学理工学部AO入試Webサイト (<http://nucst-admission.jp/ao/>) へアクセスし、志望学科、志望理由などを入力する。
- (2) (1)で入力した「エントリーシート」をプリントアウトする。「エントリーシート」は、出願書類となります。

※エントリー期間内であれば、複数学科にエントリーが可能です。

なお、エントリーしていない学科には出願することができません。

6. 出願（出願は、1学科に限ります。）

① 出願情報登録期間：平成30年7月20日（金）から8月27日（月）午後8時まで

② 出 願 期 間：平成30年8月20日（月）から8月27日（月）まで

③ 出 願 手 順：

(1) マイページ作成（平成30年6月1日（金）利用開始）

出願するにはマイページの作成が必要となります。

「日本大学インターネット出願ガイダンス (<http://exam.nihon-u.ac.jp/guide/nihon-u/>)」から手続きをしてください。

※マイページの登録には必ずメールアドレスが必要です。1人に必ずひとつの受信可能なメールアドレスを御準備ください。

※2回目の出願からは、「マイページ (<https://exam.nihon-u.ac.jp/nihon-u/mypage/login>)」からログインしていただき、「出願登録」より志望する学部学科、試験方式等必要な情報を登録してください。

(2) 受験生情報の登録

マイページ内の「個人情報の登録・編集と確認」より出願者の個人情報を登録してください。

(3) 証明写真の登録

マイページ内の「証明写真の登録と確認」より顔写真を登録してください。

写真（3ヶ月以内に撮影した正面上半身無帽のカラー写真、枠なし）を選択し、アップロードしてください。

【不適切な写真の例】

- ・正面を向いていない（顔が横向き等）
- ・無背景でない（風景や柄が写っている）
- ・ピンボケや手振れにより不鮮明
- ・前髪が長すぎて目元が見えない
- ・顔に影がある
- ・マフラーやスカーフで輪郭が隠れている
- ・背景に影が写っている
- ・顔の上下（頭、あご）、左右のいずれかが欠けている
- ・顔の位置が片寄っている
- ・メガネのフレームが太くて目にかかっている
- ・照明が反射している（顔や眼鏡に光が反射していて一部が見えない）

(4) 出願情報の登録（平成30年7月20日（金）利用開始）

「マイページ」内の「出願登録」より、志望する学部学科、試験方式等必要な情報を登録してください。

(5) 入学検定料の納入

入学検定料：35,000円

入学検定料のほかに、支払手数料が必要です。登録時に御確認ください（本人負担）。

(6) 出願確認票・宛名ラベルの印刷

(7) 出願書類の郵送

市販されている角2封筒（A4の用紙を折らずに封入できる大きさの封筒）に入れ、「宛名ラベル」をはがれないように貼付し、出願書類を郵送してください。

※必ず簡易書留郵便で郵送してください（出願期間最終日の消印があるものまで有効。締切日を過ぎた出願書類の受付は、一切いたしません。）

※「出願書類」を大学が受理した時点で出願完了となります。出願情報の登録または出願書類の郵送のいずれか一方だけでは出願完了となりませんので御注意ください。

また、いったん提出された出願書類は、返還いたしません。

なお、納入された入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。返還にあたっては、別途、返還手続きの御案内をいたします。

A 入学検定料を納入したが、本学部に出願書類を提出しなかった場合

B 入学検定料を納入し、本学部に出願書類を提出したが、出願が受付されなかった場合

④ 出 願 書 類：

以下に【指定用紙】と記す書類については、日本大学理工学部AO入試Webサイトからダウンロードし、プリントアウトの上、使用してください。

- (1) 出願確認票
 - (2) エントリーシート
 - (3) 調査書等(出願資格により、下記の a から d までのいずれかを提出してください)
 - a 出身学校長が作成した「調査書」(出願資格①、②及び③(2))
 - b 「修了(見込)証明書」及び「成績証明書」(出願資格③(1)及び(3))
 - c 当該「資格証明書の写し」または修了した教育施設の「修了(見込)証明書」及び「成績証明書」(出願資格③(4))
 - d 高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定)の「合格(見込)成績証明書」(出願資格③(5))
出願資格③(6)については、理工学部入試事務室にお問い合わせください。
 - (4) 志望理由書【指定用紙】
出願要件①を満たしていると判断し、それを主張する内容(2000字以内)
 - (5) 活動報告書【指定用紙】
出願要件②(学科によっては③を含みます)を満たしていると判断し、その成果が今後の勉学に与える好ましい影響について説明する内容(字数制限なし)。志願者が必要と判断する場合あるいは大学が指示する場合には、証明書や作品を添付するか試験当日に持参すること
 - (6) 建築学科への志願者は、原則として出願要件③を証明する書類の写しを提出すること
 - (7) 航空宇宙工学科への志願者は、出願要件③を証明する書類の写しを提出すること
 - (8) 物理学科への志願者で、自己設定課題を選択する場合は、自己設定課題の「題目及び概要」【指定用紙】を提出すること(1000字程度)
 - (9) 社会人は市販用紙による「履歴書」を添付すること
- ※「出願後の記録【指定用紙】」については試験当日に必ず持参してください。

7. オンライン受験票

① オンライン受験票の取得

出願書類を大学で受付処理したのち、「オンライン受験票」をアップロードします。

受験票の郵送はいたしません。

インターネット出願の「マイページ」内の「出願内容の確認」の「オンライン受験票の印刷」より確認してください。

② オンライン受験票の記載内容

オンライン受験票の記載内容がインターネット出願で入力した内容と異なる場合は、直ちに理工学部入試事務室まで申し出てください。ただし、志望学部・学科等、試験方式及び受験地の変更はできません。

③ 試験当日は、**受験票(A4用紙にオンライン受験票を印刷したもの)**を必ず持参してください。

8. 試験日及び試験場

- ① 試験日：平成30年9月30日(日)
- ② 試験場：日本大学理工学部 駿河台校舎
東京都千代田区神田駿河台 1-8-14

※集合時刻及び受験上の注意事項等については、9月上旬頃、各学科から通知いたします。

9. 合否判定

出願書類、各学科の定めた課題、当日の入学試験及び高等学校等の評定平均値を総合的に判断します。

10. 合格発表

平成30年10月3日(水) 午後3時

合格者には、「合格通知書」及び「入学手続書類等」を速達で郵送します。

また、合格発表日から入学手続締切日まで「インターネットによる合否案内」を実施していますので、インターネット出願の「マイページ」内の「合否案内」より確認してください。

なお、誤操作・見間違い等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

11. 入学手続

合格者は、平成30年10月4日(木) から10月18日(木) までに入学時納入金の振込み等、所定の手続きをしてください。手続きの方法は、合格通知書とともに送付する「入学手続要項」を御参照ください。

12. 入学者納入金（平成31年度）

項目	年額(円)	入学時納入金(円)	9月【入学後】(円)	摘要
入 学 金	260,000	260,000	—	入学時のみ納入
授 業 料	1,150,000	575,000	575,000	毎年同額納入
実 験 数 学 科	60,000	30,000	30,000	〃
実 習 料 そ の 他 の 学 科	100,000	50,000	50,000	〃
施 設 設 備 資 金	220,000	110,000	110,000	2・3・4 年次同額納入
後 援 会 費	30,000	30,000	—	毎年同額納入
校 友 会 費 (準 会 員)	10,000	10,000	—	〃
合 計	数 学 科	1,730,000	1,015,000	715,000
	そ の 他 の 学 科	1,770,000	1,035,000	735,000

(備考) 納入金は、初年度の前学期学費に充当されます。

※入学手続完了後（入学時納入金を全額納入した後）に、やむをえない理由によって本学部への入学を辞退する場合は、電話により平成31年1月31日(木) 午後5時までに申し出てください。

申し出を受理しますと、「入学辞退願」を本学部より送付いたしますので、必要事項を記入の上、既送の「入学許可書」と併せて速やかに返送してください。手続き終了後、**入学金を除く入学時納入金（諸会費等を含む）は返還いたします。**ただし、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

なお、平成31年2月1日(金)以降に申し出があった場合は、入学手続書類及び入学金を含む入学時納入金は返還いたしません（傷害保険については、約款の定めるところによる）。

《注意》 ①入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。

②入学辞退の申し出を、本学部が受理した後の辞退の取り消しは認めません。

③「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学時納入金の返還手続きができませんので必ず提出してください。

※出願時に出願資格を見込みで出願し、平成31年3月31日までに同資格を得られなかった場合は、入学許可書発行後でも入学許可を取り消します。なお、この場合の入学時納入金の取扱いは、入学辞退と同様になります。

13. 授業校舎

1年次	全学科とも船橋校舎	
	駿河台校舎	船橋校舎
2年次	土木工学科, 建築学科, まちづくり工学科,	交通システム工学科, 海洋建築工学科,
3年次	機械工学科, 電気工学科, 物質応用化学科,	精密機械工学科, 航空宇宙工学科,
4年次	物理学科, 数学科	電子工学科, 応用情報工学科
	(単位の修得状況や履修する科目によっては、船橋校舎で授業を受ける場合もあります。)	

エントリー期間中の記録

エントリーしてから出願書類を提出するまでの間の本学部とのやり取り状況や各自での検討状況などを自由に記入してください。出願学科を1学科に決める際に、このシートへ記入した事項を参考にしてください。なお、本紙を提出する必要はありません。

氏名： _____ エントリー番号： _____

No.1

日付	活動状況
7/20 8/5	<p><記入例></p> <ul style="list-style-type: none">● エントリー完了。志望学科は、〇〇学科と〇〇学科● オープンキャンパスの入試相談コーナーで〇〇学科の〇〇先生に話を聞いた。〇〇〇〇とアドバイスを受けた。 <p>等々</p>

氏名： _____ エントリー番号： _____

No.

日付	活動状況

— 問合せ先 —

日本大学理工学部入試事務室

駿河台校舎 1号館 1階

〒101-8308

東京都千代田区神田駿河台 1-8-14

電話 03-3259-0578 Fax 03-3259-0446

E-Mail nyushi@adm.cst.nihon-u.ac.jp

※出願後の学科課題についての質問などは直接各学科へお問合せください。

<個人情報の保護について>

日本大学（短期大学部を含む）では、志願者情報の登録及び出願書類に御記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続と、日本大学で学生生活を始めるに当たって必要となる書類・お知らせ等の送付、入学者データの統計処理及び学部情報のお知らせ等の送付に使用いたします。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。